

平成30年10月21日(日) 12時

平安絵巻が渡月橋を渡る
源氏物語の世界を再現、齋宮群行



第20回

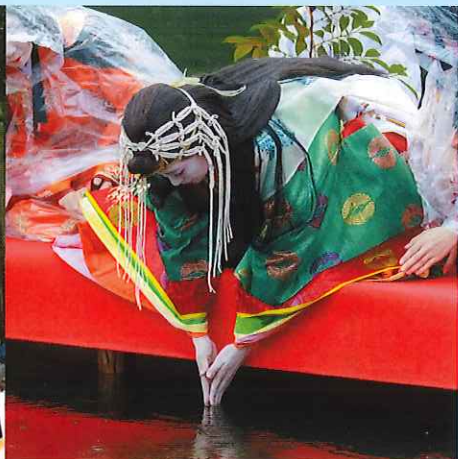
京都
嵯峨嵐山

野宮神社

野宮神社 出発 (小雨決行)

齋宮行列

野宮神社 JR嵯峨嵐山駅前
渡月橋 保津川川岸(御禊の儀)



【主催】 齋宮行事保存会 嵐山商店街 嵯峨商店街
【後援】 京都府 京都市 (公社)日本観光振興協会関西支部 (公社)京都府観光連盟
(公社)京都市観光協会 (公財)京都文化交流コンベンションビューロー
(公社)伊勢市観光協会 歴史街道推進協議会 嵐山保勝会 古典の日推進委員会



齋宮行列とは

齋宮（齋王）とは伊勢神宮にお仕えする未婚の皇女のことで、制度としては天武天皇の御代に確立し、後醍醐天皇まで約660年間64人の齋宮（齋王）が選ばれました。平安時代には賀茂社にお仕えする齋王も選ばれるようになりましたので、伊勢齋王は齋宮、賀茂齋王は齋院と呼ぶようになりました。

齋宮は天皇の御即位毎に卜定（ほくじょう＝占い）によって選ばれ、野宮にて足掛け三年の潔斎の日々を送りました。三年目の秋には伊勢神宮神嘗祭にあわせて伊勢に旅立たれます。野宮を出られた齋宮は桂川で御禊を行い、大極殿で発遣の儀に臨みます。天皇は手ずから御櫛を齋宮の額髪に挿し「都の方へ赴き給うな」と別れの言葉を告げられます。伊勢へ向かう齋宮群行（齋王群行）は監送使以下500人の官人官女の壮大華麗な行列でした。齋宮行列はこの様子を専門家の考証によって再現したものです。

10月21日(日) 行列巡行コース (予定)

平成30年10月21日 午前11時 野宮神社例祭

正午、神社前スタート → JR嵯峨嵐山駅前 (12:30頃) → 造路通り西進 → 天龍寺前 → 嵐山中の島公園 (13:20頃) → 嵐山北乗船場 (14:00)

到着前「齋の舞」奉納

到着後、御禊の儀再現、舞楽奉納など

* コース及び予定時間は都合により変更することがあります。(小雨決行)

